

第2回 ボッチャ教室 報告

担当者 野崎靖弘



中空氏と部長の宮坂氏のお二人をお招きし、普及講習会も兼ねて開催することができました。14名の指導員の方にご参加いただき二日間、ボッチャについて学ぶことができました。

去る3月19～20日、にかけて第2回ボッチャ教室を、熊本機能病院地域交流館およびリハビリテーションセンターにて開催いたしました。

今年は、日本ボッチャ協会普及局より局長の



19 日午後は

ボッチャの歴史から競技についてを座学で学び、20 日午前にはリハセンターにおいてコートを作成を行い、審判の役割から実際の動きを参加者全員で確認しました。20 日のお昼からは、当事者の方々もご参加いただき、昨年同様

2コートに3チームずつ分かれて予選を行いました。その後、各コートの2位同士、3位同士で順位決定戦を行った後、参加者全員が見守る中で決勝戦が行われました。勝ち負けを競う教室ではなかったものの、予選から白熱した戦いが繰り広げられ、普及講習会で学んだ指導員の方々がメジャーを使って距離を測るシーンが多々見られました。参加された当事者の方々も、「面白い!」「難しい!」「頭を使うね!」とボッチャの楽しさや奥深さを実感されたようで、今後ボッチャに取り組む方が増えていきそうな予感をさせる教室となりました。



ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

